

1 助成対象事業

| | | |
|--|---|-----------------------------------|
| 事業名 | 新宿レクリエーション・フォーラム2017 | |
| 事業種別 | 既存事業 | 新規事業 |
| 申請する助成の区分 | 第11条の2第1号 (NPO活動資金助成) | 第11条の2第2号 (新事業立上げ助成) |
| 過去にこの助成を受けた実績 | 助成年度() 事業名() 助成年度() 事業名() 助成年度() 事業名() | |
| この事業に対する他の助成の有無 (申請中のものを含む。) | 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> | 有の場合は、助成団体及び助成額 団体名： 助成額： 円 |
| 事業実施の地域及び会場 | フォーラム開催：新宿コズミックセンター 小体育室・小会議室 新宿区大久保3-1-2 事前会議：戸塚地域センター (夜間2区分利用) 予定4回 | |
| スケジュール (実施期間等) | 11月26日(日) 10時～15時 10:00 開会行事 挨拶オリエンテーション 10:20 講和・講演・事例紹介 13:00 体験「活動種目の開発と試行」 ・ボッチャ、ユニカール、ダーツ 別紙参照 14:30 実践活動事例 「団体相互の交流と連携」 参加予定者数 60人、コーディネーター 1名、実践事例発表者 5名 *上記開催にあたり、事業の主旨説明・チラシ配布を町会会長連絡会議、青少年育成委員会・スポーツ推進委員会、老人クラブ連絡協議会などに伺い時間をもらい周知活動を6日実施。登壇者事前打合せ 1回開催。人件費として計上 | |
| 区民ニーズの把握状況 (どのように把握したかを含む。) | 2020に東京でオリンピック・パラリンピックは開催される。人とひとが互いにコミュニケーションをとり交流する方法の一助にニュースポーツ活動がある。障がいがある方、ない方誰でもできるスポーツを体験することや実践活動者の事例を共有することで理解を深める現状は障がいのある方、ない方が共に垣根を作っている。障がいのある方も地域住民であるという視点で積極的に受け入れ、障がいのあるなしに関わらず一緒にやれる方法を常に対象者と考え創るコミュニケーションスキルを高める。 対象者に届く広報と周知の展開と関心を高める取り組みをする。小さな体験の場を多く作り、様々な方に参加を呼びかけ意識を高める。 | |
| 事業の対象者 | 障がいのある方との文化・スポーツの交流を目指す実践活動関係者 スポーツ行政、体育協会関係者、レクリエーション関係者、高齢者クラブの関係者、障がい者支援関係者、介護士、この事業に興味関心のある方など | |
| 活動内容 (必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等を添付し、又は印刷) | 人と人との交流の大切さを享受する関係者が、一堂に会し、レクリエーション活動種目の開発や指導者・リーダーの養成と活用について、実技交流や情報交換を試み、障がいのある方との交流を目指して市民の健康で明るい豊かな生活の形成に寄与すると共に、運 | |

| | |
|--|---|
| <p>物等の資料を提出して いただいても結構で す。)</p> | <p>動・活動の普及振興を図る。</p> <p>午前の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講話「人とひととの交流にレクリエーションスポーツの活用並びに環境整備」 障がい者とのスポーツ機会の創設とニュー・スポーツ種目の開発 ・講演「障がいのある方とのスポーツ交流の現況と課題」 <p>午後の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験「活動種目の開発と試行、その普及」 ①レク・ボッチャ ②ユニカール ③ダーツなどの体験交流 ・事例紹介「団体相互の交流と連携、その成果」 実践活動の事例内容、方法、形態、及び参加者の反応、発展と継承などについて協議等を展開する。 |
| <p>地域の人たちの事業 への関わり方 (ボランティアとして 参加する等どのように 地域の人がこの事業に 参画することができる かを記入してください。)</p> | <p>講話・講演、実践事例活動発表を通して、参加者がスポーツ・健康増進により興味関心を持ち、障がいのある方、ない方々がどのようにして共に楽しみを共有できるかを知り支援の仕方やサポーターとしての心得を取得する機会とする。広報・周知活動を重視し、多くの人に参加してもらい、障がいのある方もない方も共に気軽に体験をする。次回はスタッフとして活動に参画できるようにレベルアップしていく。</p> |
| <p>実行体制</p> <p>(必要とされる人員と その確保のめど、必要な 設備等)</p> | <p>当会で協力者(団体)等を募り、実行委員会を開催する (4回) 委員長 1名、副委員長 2名、委員 4～6名 事務局 1名・事前・当日・事後運営スタッフ兼務計 7日 人件費に計上 体験活動種目に下記により専門指導員を配置する。 レク・ボッチャ：新宿区スポーツ推進委員 ユニカール：新宿区ユニカール協会 ダーツ：新宿ダーツアミティ に指導員を派遣・指導を依頼する。 当日運営にボランティア 10名</p> |
| <p>期待される成果</p> | <p>区民や地域にもたらす具体的効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の障がいのある、ないというへだたりを越え、誰もが楽しみを享受し合うことを体験することで共に生きる力や社会力・安全力を培うことに繋がる。 ・地域に知り合いが増え、緊急時には助け合う、声をかけ合う関係が生まれる。 ・当協会の存在を知ることにより、イベントや会議などに気軽に参加しやすい関係ができる。 ・ボランティアとしてイベントの手伝いをするボランティア登録ができる。 <p>申請事業を実施することによる貴団体の活動への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方とともに生きる・楽しむことへの理解をより深めることになる。 ・障がいのある方、ない方というへだたりがなくなり、障がいのある方に対してどのようにサポートするかや関わり方を知る機会となり参加者の自己有用感につながる。 ・広く市民に当会を周知・認識してもらうことになる。 ・加盟団体の活動内容の充実と活性化になる。 |

| | |
|--------------------------------|---|
| 貴団体の経営基盤強化 に向けた取組と 今後の展望 | <ul style="list-style-type: none"> ・正会員の増加につなげ、賛助会員が増えることにより、財源の確保とする。 ・市民に定期的・継続的活動の展開を可能なものとし、市民に周知・協力体制の構築を推進する。 |
|--------------------------------|---|

2 助成対象事業費内訳（積算根拠）

※協働推進基金助成金は、助成金申請額を

| | | 経 費 | 積算根拠（内訳） | 金 額 |
|--|------|-----------|---|----------|
| 収 入 | | 団体負担金 | | 16,900円 |
| | | 参加費、資料代等 | 参加費 @1,000×60人=60,000円 | 60,000円 |
| | | その他の収入 | 寄付金 | 30,000円 |
| | | 協働推進基金助成金 | 助成金申請額 | 212,000円 |
| | | 計 | | 318,900円 |
| 支 出 （ 助 成 の 対 象 に な る 事 業 費 の 内 訳 ） | 費 目 | 予算額 | 内 訳 | |
| | 会議費 | 47,400円 | コミックセンター小体育室(午前・午後使用)2区分 25,400円 小会議室(午前・午後使用)3区分 4,000円 事前打合せ会場借上料 @2,000×4回=8,000円 *9月1回、10月1回、11月2回の会議開催予定 会議用資料コピー代 10,000円 *上記会議にて使用する資料コピー | |
| | 宣伝費 | 64,000円 | チラシ印刷カラー A4版 @40×1000枚×1.08=43,200円 ポスター印刷カラー A4版@100×100枚×1.08=10,800円 看板・会場案内等作成費 10,000円 | |
| | リース費 | 2,000円 | 附帯設備借上料 2,000円 小体育室のマイクの借上げ料 | |
| | 消耗品費 | 10,000円 | 文具一式 10,000円 養生テープ・ラインテープ、名札、マジック他 | |

| | | |
|-------------|-----------|---|
| 謝礼 | 110,000 円 | ニュー・スポーツ指導員謝礼 @5,000×5名=25,000 円 実践活動発表者謝礼 @5,000×5名=25,000 円 コーディネーター謝礼@×10,000 円×1名=10,000 円 ボランティア謝礼@4,000×10名=40,000 円 看護師謝礼@10,000×1名=10,000 円 |
| 人件費 | 56,000 円 | @4,000×2名×7日=56,000 円 公報・周知、事前・当日運営・事後処理に2名7日を予定 |
| 材料費 | 円 | |
| 交通費 | 円 | |
| その他諸経費 | 29,500 円 | 損害保険料 @30×(60人+20人)=2,400 円 郵券 @200×50枚=10,000 円 規格外郵便物 @62×20枚=1,240 円 通常ハガキ レターパック @360×10枚=3,600 円 名入れ封筒 角2 @45×100枚×1.08=4,860 円 長3 @25×200枚×1.08=5,400 円 用具運搬代 @1,000×2回=2,000 円 |
| 助成対象事業費（小計） | 318,900 円 | |
| 助成対象外事業費 | 円 | |
| 事業総額 | | 318,900円 |

3 その他

助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合に、助成対象事業を遂行することは可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

助成対象経費

下記項目以外の経費（飲食費等）は、対象といたしません。

| 項目 | 経費の種類 |
|---------|--|
| ①会議費 | 打合せ、会議資料コピー代、会場使用料等 |
| ②宣伝費 | チラシ、ポスター等作成費 |
| ③リース費 | 事業に直接必要な機器の賃借料 |
| ④消耗品費 | 事務用品の購入費 |
| ⑤謝礼 | 講師、協力団体等への謝礼（1時間当たり1万円を限度とし、1日当たり3万円を限度とする。） |
| ⑥人件費 | 事業実施に直接関る事業主体の人件費として時間単価1,000円、1日あたり1人4,000円を上限として、かつ助成対象事業費の20%以内 |
| ⑦材料費 | 事業に直接必要な材料の購入費 |
| ⑧交通費 | 公共交通機関の交通費、講師との事前打合せのための交通費等（タクシー代は除く。） |
| ⑨その他諸経費 | 損害保険料、郵送料等（チャリティ募金、寄附金等は除く。） |

